



つむがい

慶念寺の掲示板 第四十七回

お日さまを學ぶでも
明るさは変わらない

見え方は変わる
しかし

「あたりまえの大切さに 目をむける」

先日の事、子どもたちとEテレを見ていました。子どもたちと太陽系のお話をしていました。子どもたちと興味津々で見ていると、太陽の話が始まりました。大きさや温度など色々なことを詳しく、そしてわかりやすく解説してくれました。よくよく考えてみると、中高生の時に習ったこともあつたような気がしますが、それでもほぼ初耳のようなことも沢山。お日さまのことを学べてとても楽しかったです。

しかし、お日さまのことを学んだからと言つて、学ぶ前より明るく見えるわけではありません。私が知ったところでお日さまは何も変わらないのです。しかし、私にとつての日さまの見え方は変わります。「今届いていた光は約8分前の光だ」とか「あの光の中で

も、明るいところと暗いところがあるんだ」そう思いながらお日さまを見るだけで、なんだか楽しく感じられます。これは、他のことにも言えますよね。興味をもつて知識を得ると、物の見え方が代わる。花が好きな人、虫が好きな人、機械が好きな人。きっと、同じものを見ていても興味がない人とは全然違う見え方をしているのだと思います。

淨土真宗の教えもそうです。淨土真宗の教え、そして阿弥陀如来のお救いは「私たちの知識が多くれば多いほど良い」というものではありません。学んでいようといなから」と、皆一様にそのお救いの中になります。ですから「私は全然わかつていらないから」と、自分で自分を卑下することはできません。ましてやその逆などもつての外です。

しかし、「じやあ学ばなくてもいいか」というと、そういうわけでもない。沢山聞いて、沢山学ぶと「なぜ、私にこのお救いが向けられたのか」という事がわかります。すると、教えに対しての解像度が上がり、より身

夫婦や親子で。お子さん、お孫さんを連れて三世代で。皆様がそれぞれの形でお参りをしてくださる。実はこれ、かなり貴重なことです。

そしてまた、沢山のお供えをいただきましたことも、心より御礼申し上げます。法要にお参りくださった方、都合がつかないが「お供えだけでも」と届けてくださった方。皆様のおかげで、こんなにも沢山のお供えをいただくことが出来ました。写真にもあります通り、このように梱包し、おてらおやつクラブを通して子どもたちへの支援をさせていただきます。この度は本当に有難うございました。

帰敬式のおすすめ（法名）
帰敬式というのは、淨土真宗の教えをよりどころに生きる自覚を新たにし、生前に法名をいただく大切な儀式です。本来淨土真宗では生きている「今」に帰敬式を受式し法名をいただくのが本来のあり方です。ご希望の方は慶念寺にお尋ねください。



沢山のお供えを有難うございました

去る七月二十日（日）お盆



第一十一回公開講座を行います

八月二十五日(月)十四時

より、多摩市民館を会場にて、
公開講座を開催いたします。

今回で、このシーズンも最終
回。しかし、いつから参加し
ても大丈夫な会です。



色々なところで名前を聞く『歎異抄』について、南條先生がわかりやすく解説し
てくださいますので、是非ご

参加ください。

今回は総括となり、今シーズンの最終回です。同封の案内やホームページ、もちろんラインを学ぶ勉強会は多くあります。『歎異抄』を体を隠して行っているものもありますので、お気を付け下さい。『歎異抄』に興味のある方は是非こちらへお越しください。

ご法事に際しても、お葬儀に際しても、事前に日程を決めてからご連絡を頂くと、対応しかねる場合がございます。日程調整の上、予定を決めていきましょう。その際に疑問や質問がございましたら、遠慮なくお尋ねください。会場や葬儀社探しのお手伝いも致します。また日程や会場・葬儀社がお決まりでも、お寺への連絡は直接お願いいたします。

仏事について何かあつたらまずお寺へ

みただくことをお勧めいたします。また、何か仏事相談なども隨時受け付けますので、何かありましたら気兼ねなくお尋ねください。

発送作業のお手伝いのお願い
寺報の発送作業のお手伝いをしていただけ
る方を募集いたします。

日時・令和七年八月三十日(土)

十四時から

場所・慶念寺本堂
内容・寺報等の封筒詰め作業

みんなでワイワイとおしゃべりしながらや
つてている発送作業です。寺報を折つて封筒に
詰めるだけ。時々子どもたち参戦してみんな
で楽しく作業をしています。お時間あります
たら是非お越しくださいませ。ご希望の方
方は、終了後に駅までお送りいたします。



ご法事について

最近ご法事で皆様が悩まれるのが場所の問題です。
慶念寺では、お寺だけでなくご自宅でのご法事や、お
気軽にご相談ください。また、お布施に関する質問
等もお電話にてお尋ねいただきましたら、お答えいた
しますので、こちらも遠慮なくお尋ねください。

次回の法話会は

八月十七日(日)十四時から 慶念寺本堂

にて「旧暦お盆の法要」を行います。今回は、住職の大
恩人のご子息で、新進気鋭の若手布教使さんがいらっしゃいま
す。是非お参りくださいませ！

浄土真宗本願寺派
歓喜山 慶念寺

〒214-0012

川崎市多摩区中野島 4-24-2-5
電話: 044-819-5482
FAX: 044-819-5538
Email: mail@kyounenji.com
ホームページ URL
<https://kyounenji.com/>



慶念寺ホームページ QR コード

編集後記



今回の寺報で、先日行われた雅楽会の演奏会
のことも書きたかったのですが、スペースの都
合上断念いたしました。

私は第二部に納曾利(なそり)という舞をし

たのですが、練習のかいもありベストを尽くす
ことが出来ました。足を運んでくださった方も
有難うございます。「行きたかった」という
方。動画がございます。お声がけください。

そして、お盆の法要も沢山のお参り。お供え
も沢山。本当に有難い一日でした。普段の法話
会もお参りが増えるといいな♪

最後に、今回で最終回となる公開講座。一区
切りとなります。ご安心ください。南條先生
と第二シーズンの構想をすでに始めておりま
す。詳報をお楽しみに！